

今年度社会実験報告 S Lライトアップ

復興アクションプランで示されたまちづくりの将来イメージ、その実現に向けた社会実験の第1弾として、人吉駅前エリアでSL人吉のライトアップを開始。令和7年2月12日に点灯式を行い、復興まちづくりデザイン会議メンバーの長町氏から社会実験とライトアップの説明をいただき、その後松岡市長と集まった方々全員でカウントダウンを行った。照明の色は朝日、夕焼け、宵の口などをイメージした3色に変化する。ライトアップは当面の間実施し、まちの資源を巡り体感できる拠点の一つとなるよう、今後も施行を重ねていく。

- (1) 点灯式期日 令和7年2月12日
- (2) 点灯式参加者 約50名
- (3) 点灯期間 令和7年2月12日～当面の間（日が暮れてから午後10時まで）
- (4) 点灯場所 駅前駐車場内 SL人吉常設展示場

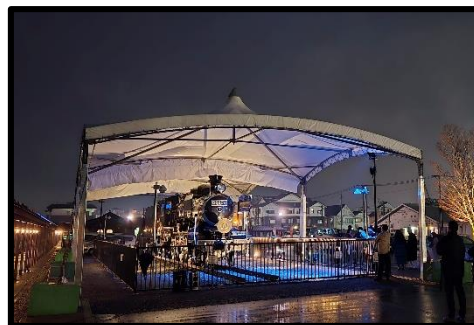
「点灯式当日の風景」

上段左から

- ・長町氏の説明
- ・市長とカウントダウン
- ・見学に来た高校生

下段左から

- ・南側から見たSL ・遠景
- ・照明変化 ・SLの雄姿





アクションプランイメージパース

人吉市復興まちづくり社会実験

人吉ひかりの復興プロジェクト4

SL人吉ライトアップ

2月12日(水)より 每晚18時〜22時点灯



点灯式

2月12日(水) 18時〜

SL人吉前会場にて、点灯開始に向けて
みんなでカウントダウンします！

令和2年7月の球磨川豪雨災害後、人吉市では令和3年10月には復興に向かう全体計画を記した「人吉市復興まちづくり計画」、令和6年3月には「人吉市まちなかグラウンドデザイン」を策定し、復興まちづくりに取り組んでいます。令和6年8月からは、新たに「人吉市復興まちづくりデザイン会議」が設置され、「人吉市復興まちづくり計画」を実施するための具体的計画の提案・議論を進めています。11月には、「人吉市まちなかグラウンドデザイン」に描かれている行政のビジョンに、民間事業者・市民、専門家のアイデアや想いを重ね合わせ、ワクワクする将来の暮らしのアイデア集”としての「アクションプラン(案)」を取りまとめました。

アクションプラン(案)では、清流球磨川の恵みやまちの資源を巡り体感できる「10の拠点」とそれぞれの将来イメージを定めました。これからその実現に向けた試行として社会実験を重ねていきます。

今回は、その拠点の1つである「人吉駅+SL人吉」のライトアップを実施します！
夜にも美しい「SL人吉」を是非ご覧ください！

主催：人吉市復興まちづくりデザイン会議
協力：人吉ひかりの復興プロジェクト協議会

問合せ先：人吉市復興政策部交通政策課 0966-22-2111 <https://hitoyoshi-city.note.jp/>

10の拠点

今回の人吉市復興まちづくりでは、清流球磨川の恵みやまちの資源を巡り体感できる10の拠点を定め、以下のような豊かなシーンを生み出していくことを検討してまいります。

(人吉市まちなかランドデザイン推進アクションプラン(素案)より抜粋)

10の拠点で生まれるシーンイメージ

今回の復興まちづくりでは、清流球磨川の恵みやまちの資源を巡り体感できる10の拠点を定め、以下のような豊かなシーンを生み出していく。

【拠点⑦】人吉駅前 +SL人吉

鉄道ファンの聖地となり、人吉球磨エリアへの旅の出発点となる。



- ①SL人吉身を魅力的なランドマークとして演出する
- ②SL設置に伴う駅前広場の魅力化と安全安心の確保

【拠点⑤】山田川・区画整理(紺屋町)



山田川沿いを散歩したり行んだり飲食を楽しんだりできる。

【拠点④】交流・文化の場(うぐいす温泉周辺)



緑豊かで、地域内外の人が気軽に立ち寄りそれぞれの居場所となる。

【拠点⑥】鍛冶屋町通り

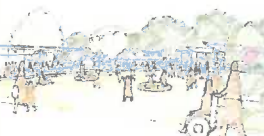


歴史的な街並みや文化的活動、そこに暮らす人との対話を楽しむことができる。

【凡例】

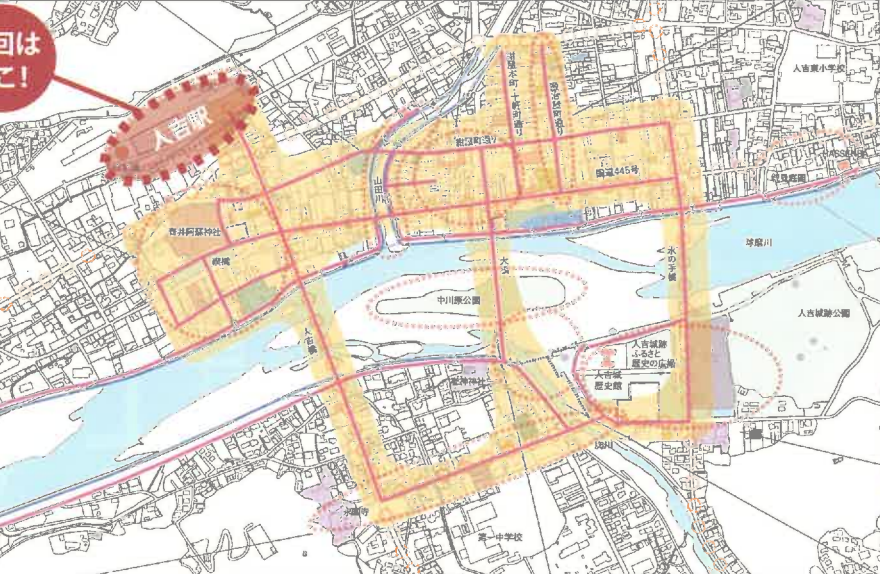
- 拠点
- 主要な歩行者ネットワーク
- 周辺の歩行者ネットワーク
- 川下の歩行者ネットワーク
- 主要な自転車ネットワーク
- 周辺の自転車ネットワーク
- 川下の自転車ネットワーク
- 主要な自動車ネットワーク
- 周辺の自動車ネットワーク
- 川下の自動車ネットワーク
- 主要な公共交通ネットワーク
- 周辺の公共交通ネットワーク
- 川下の公共交通ネットワーク
- 主要な商業ネットワーク
- 周辺の商業ネットワーク
- 川下の商業ネットワーク
- 主要な文化ネットワーク
- 周辺の文化ネットワーク
- 川下の文化ネットワーク
- 主要な観光ネットワーク
- 周辺の観光ネットワーク
- 川下の観光ネットワーク

【拠点①】青井阿蘇神社 + 球磨川



国宝をはじめとする歴史の蓄積と球磨川を一体的に体感できる。

今回はここ!



【拠点⑧】城見庭園 + HASSENBA



対岸の城跡をゆったりと思い思いに臨むことのできる特等席。

【拠点⑨】人吉城跡周辺



城内の歴史的雰囲気と自然を体感し、より深く歴史文化を学ぶことができる。

【拠点⑩】新町



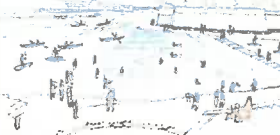
球磨焼酎、寺社、温泉、武家屋敷、城下町の雰囲気味わえる。

【拠点②】中川原公園 + 大橋



城跡とまちの両方の気配、朝日・夕日・夜景など一日を通じた風景の移り変わりを臨み佇むことができる。普段使いもイベント利用もできるまちなかを巡る際のハブとなる。

【拠点③】胸川



城跡や石垣の趣を感じながらより身近に川に親むことができる。

今後もスペシャルイベントを実施予定!

最新情報は「人吉市復興まちづくりデザイン会議」公式サイトよりご確認ください

note



X



毎月第4日曜日にSL人吉を清掃しています!



※一般募集等については改めてSNSでお知らせします

人吉ひかりの復興プロジェクト

令和2年7月の球磨川豪雨災害からの復興に向けて、ひかりの復興プロジェクトでは、青井阿蘇神社をはじめとする茅葺屋根を持つ寺社や永国寺のライトアップの常設、紺屋本町十軒通りの行灯整備など着実にまちのあかりを灯してきました。公共照明としては、水の手橋「ライティング防災アラートシステム」の整備や「人吉ひかりの影絵」をまちなかに点在させ、地域の方だけでなく観光客も楽しむことのできる美しい夜景をつくっています。



青井阿蘇神社



永国寺



水の手橋



紺屋本町十軒通りの行灯



ウズンシカルタ影絵

人吉ひかりの復興プロジェクトこれまでの活動 ▶

